

令和3年度第2回防府市観光振興推進協議会 会議録要旨

■ 開催日時	令和4年3月29日（火） 午後3時から午後4時30分まで						
■ 場 所	防府市1号館3階 南北会議室						
■ 出席者	<p>【委員】羽嶋委員、加藤委員、中司委員、宇野委員、吉谷委員、田中委員、西村委員、平井委員、多田委員、広政委員、 (欠席者) 種田委員</p> <p>【事務局】能野地域交流部長、亀井地域交流部次長、福谷課長、山本課長補佐、 鷹岡係長、藤井主任</p>						
■ 報 道	なし						
■ 傍 聴 者	なし						
■ 議 事	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td>第3次防府市観光振興基本計画の進捗状況等の報告について</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>令和4年度の事業計画について</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>その他【フリートーク（意見交換）】</td> </tr> </table>	1	第3次防府市観光振興基本計画の進捗状況等の報告について	2	令和4年度の事業計画について	3	その他【フリートーク（意見交換）】
1	第3次防府市観光振興基本計画の進捗状況等の報告について						
2	令和4年度の事業計画について						
3	その他【フリートーク（意見交換）】						
■ 概 要	<p>【委員からの意見等を集約】</p> <p>○情報発信について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各イベントをターゲットや規模に沿ったランク分けをした方が、メリハリが付き、情報発信した際もメディア等にも取り上げてもらえやすくなると思う。 ・イベントが開催されたことをニュースで知ることが多い。5月のトークショー等、力を入れているイベントは、事前にしっかり PR してほしい。 ・観光プランは、ちょっとした合間で楽しめる2～3時間のコースや、時間がある方への半日コース等、所要時間やエリア等のバリエーションを増やすべき。 ・防府天満宮のような人気がある施設のバス駐車場等に、誰でも目に入るような大型観光看板（マップ）を設置し、回遊を誘導した方が良い。 ・情報発信で効果的なのは SNS で、(一社)防府観光コンベンション協会の YouTube 動画も有効だと思うが、動画作成には相当な時間と労力が必要になるので、テーマを決めて市民から動画を募集するような市民参加型だと盛り上がると思う。 ・ツアー商品に防府を入れてもらう手段として、東京と大阪で情報発信会を行っている県観光連盟に、市がしっかり情報提供して PR するのが一番効果的だと思う。 <p>○イベントについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人気があるイベントや、山口ゆめ回廊博覧会で取り組んだイベントは単発で終わらせず継続して取り組むべき。 ・防府が誇る観光地を会場とし、運動×芸術など他種のを組み合わせたものや、ひたすら体力勝負といったエッジの効いたイベントを開催すれば、万人受けはしないだろうが、結果的に防府を知ってもらえる材料になる。 ・防府市内にある仕事を体験できるイベントなど、子どものうちに地元の会社の仕事を見せることにより、地元愛を育み、定住促進にも繋がる。 ・「防府おどり」は防府の財産。小学校で「防府おどり」を教育の一環として取り入れれば、自然に体が覚え、市外へ移住した人も、夏になれば「防府おどり」に参加するため帰郷するようになると思う。ぜひ教育委員会と連携してほしい。 						

<p>■ 進 行</p>	<p>以下、発言要旨の文章表現は、簡略化している</p>
<p>1 開会 2 部長挨拶</p> <p>3 副会長挨拶</p> <p>・会議の公開</p> <p>6 議事 (議長)</p> <p>(事務局)</p> <p>(A 委員)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本日は年度末のお忙しい中、協議会にお集まりいただきお礼申し上げます。 ・ 新型コロナオミクロン株の感染が続いているが、国においては、蔓延防止措置を全地域で解除され、春の行楽シーズンに向けた機運の高まりも感じているところであり、感染対策を講じつつ、しっかり観光交流事業の復活に取り組んで参りたいと思っている。 ・ ウクライナ情勢の緊迫や、アメリカの金利引き上げに伴う円安による物価上昇など、経済への新たな不安が広がっている。令和 4 年度は、こうした動向を注視しつつ、防府市としてできるベストな対策を展開して参りたいと考えている。 ・ 本日は、令和 3 年度の事業について振り返るとともに、令和 4 年度事業についてご説明し、皆様方から防府の観光振興へのご助言、アドバイスをいただきたい。 <p>・ 山口大学の私のゼミ生が、昨年防府市の観光振興策について提言するといった活動をしており、今後も学生にできることがあればぜひ協力したい。</p> <p>【異議なし】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本日の会議は意見交換に重点を置きたいと思っている。 ・ 議題 1 と議題 2 について、事務局より一括で説明をお願いします。 <p>議題（1） 第 3 次防府市観光振興基本計画の進捗状況の報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料 1 「第 3 次防府市観光振興基本計画 分野別 令和 3 年度実施状況」及び別紙「令和 3 年度 主な取り組みの概要」を用いて説明。 <p>議題（2） 令和 4 年度の事業計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料 2 「令和 4 年度観光振興事業 説明資料」及び資料 3 「令和 4 年度観光カレンダー」を用いて説明。 <p>議題（1） 補足 KGI、KPI に関する報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料 4 「観光に関するWEB調査」を用いて説明 <p>議題（3） その他【フリートーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内イベントの内容が、「すごいぞ！防府」という取組の中で、色々な知恵を出し合い、集客していくという意図がよく分かり、充実してきていると評価したい。 ・ イベント毎に規模感を想定し、全国レベルや近県、市民対象といったランク付けをした方が、予算も含め事業のメリハリが付き、メディアでも取り扱いやすいと思う。 ・ イベントは、まずは、身近な人をターゲットにした取組から始めた方が良いと思う。市内飲食店が作った弁当を駅前販売するイベントでは、列ができるほど大盛況だった。そういった人気があるものを、例えば「ほうふ弁当まつり」とか銘打ち、継続して取り組めば、防府を代表するイベントに成長すると思う。 ・ 防府はイベントを頑張っていると思うが、ニュース等でイベントが開催されたことを知ることが多い。これからあるイベントの予告をしっかり行えば参加者が増えると思う。 ・ 5 月に開催されるトークショーについて、もっとPRして欲しい。

(B 委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・有名人の発信は影響力があるので、今後もイベント等に有名人を招き、市内を観光してもらいメディアや SNS で防府の情報を発信してもらいたい。その際は、ぜひボランティアガイドの会にも協力させてほしい。
(C 委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・山口市の「筋肉ヴィレッジ」に参加した。内容は山や海などの自然を巡り、各所で様々なハードスポーツを楽しみながら二日間筋肉を酷使していくという、体力に相当な自信がある人しか参加しないような尖った企画だったが、今ある観光資源を活かし、観光とは関係ないことを楽しむようなイベントが今後の主になると思う。例えば、運動などの目的で参加したはずが、気付けば観光名所を巡っていて、それにより観光の魅力を発見したということもあるはずなので、スポーツ団体とか専門性のある団体とも連携し、企画や運営を行うことで、今まで関わってこなかった層を巻き込むことにも繋がると思う。
(D 委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 4 年度事業の⑥山口県央連携都市圏域プロジェクトについて、資料「ゆめ回廊博覧会記録集 (34～35 ページ)」にあるように、昨年の山口ゆめ回廊博覧会で、JTB と山口市及び山口商工会議所の主催で、「Out of KidZania in やまぐち」を開催した。これは観光振興というよりも子供の職業体験のイベントだが、子供の頃に地元の会社の仕事を見せ魅力を伝えることで、将来、地元の会社を就職先に選ぶことにも繋がる。また、自身が仕事の本質を理解していないと、子どもがわかるような説明ができないので、改めて自分の仕事を見つめ直すことにもなり、イベントは子供が本当に喜んでくれるので、自分の仕事に誇りを持つことにもなる。 ・メイン会場の KDD I 維新ホール (新山口駅隣) から湯田温泉へ回遊させるため、湯田温泉中心商店街でもイベントを開催し、子供に人気のプログラムと湯田温泉の宿泊をセットにした商品を 100 名限定で販売をしたところ、わずか 2 時間で完売するほど好評だったので、単年度事業の予定だったが令和 4 年度も継続して開催することになった。防府市も「山口ゆめ回廊博覧会」で趣向を凝らした様々な企画をされているので、単発で終わらせず継続させてもらいたいと思う。
(E 委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果で 10 代 20 代の回答が非常に少ない。若者が魅力を感じるような、観光イベントや施設などの検討が必要だと思う。 ・観光プランについて、コンベンション協会 HP「たびたびほうふ」には、半日コースと 1 日コースはあったが、アンケート結果でも観光時間は 2～3 時間程度との回答が多かったので、2～3 時間で楽しめるコースを追加して充実させてほしい。 ・防府天満宮の大型バスの駐車場に、周辺を案内する観光看板が無い。天満宮を起点として回遊する人が多いと思うので、誰でも気付くような大型でお勧めコース等も載っている観光看板があった方が良く思う。
(F 委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・県観光連盟で行った携帯電話からの位置情報で観光客の動き等の調査でも、防府市の WEB 調査と同様な結果が出ている。来年度には分析結果を踏まえて、ターゲットや PR の発信先を明確にして、様々な取り組みを行いたいと考えている。 ・ターゲットを首都圏や関西圏等の遠方、広島、福岡等の近県、そして県内の 3 エリアとし、エリア毎の対策を講じたい。遠方からは来訪だけでも消費額は上がるので、来訪数の

	<p>増加を目指し、近県からは来訪数は多いものの日帰りが多いので、宿泊率を上げる。県内からは消費額を上げていくような取組を実施していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光客の年齢層についてだが、データ分析結果においても、人気がある施設は、70代では防府天満宮。20代では秋芳洞と角島。30代だとファミリー層が多いようで、海響館。40代では錦帯橋と秋芳洞であった。このような形のデータを、県内版や福岡版とか色々集計しているので、必要に応じて活用してもらいたい。 <p>(G委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物産協会だが、コロナ禍で販売方法も変わりつつある。高齢者と若者との考え方にかんがりの差があり、世代交代も考えなければならない時期かもしれない。 ・「防府おどり」について、道路を使用すると交通整理等の問題もあり、参加者は思う存分踊りを楽しむことが出来ない。例えば、競輪場の駐車場は広いので、櫓を中心に踊りの輪をつくることのできる。観客は外周から見て楽しめるし、踊る側も観客がいるからこそ楽しく踊れるはずなので、思い切ったことを考えてもらいたい。 ・「防府おどり」の踊り方を知らない市民もいる。小学校の運動会等で披露するなど、授業の一環で教えれば自然と体が覚えるので、暫く踊っていなくても、曲が流れれば自然に踊ることができる。夏になれば「防府おどり」を踊るために故郷に帰りたくなるような文化にしたいので、ぜひ教育委員会にも協力をお願いしてもらいたい。 <p>(H委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月20日～21日に「大正ロマン」をテーマとした「すごいぞ！防府 秋の大イベント」を、重源上人生誕900年ということで、阿弥陀寺も含めた4会場で開催した。 ・初日は阿弥陀寺でOPセレモニーを行い、900の数字を用いたイベントを行った。 ・防府天満宮から毛利氏庭園まで楽しみながら旧山陽道を歩けるよう工夫した。 ・国分寺会場では、市内飲食店にお店のPRを兼ねて出店協力してもらい、「食べちゃお祭り」と題したグルメフェスを開催し、防府天満宮では、防府商工生が「大正ロマン」をテーマとしたファッションショーを。毛利氏庭園では様々なイベントを行ったが、中でも、JAL主催の催しは大盛況で、操縦士や整備士、CA等、通常は別の場所で働く者が合同で開催するイベントはとても珍しいとのことだった。 ・コロナ禍において、晴天にも恵まれ、盛大に無事に開催できたのは、色んな人の協力があったからこそだと感謝している。 ・来年度以降については準備段階だが、自立したイベントを目指していきたい。 <p>(I委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信の強化に関して、現在、コンベンション協会もSNS等を活用し頑張っているが、動画を1本作成するだけでも相当な労力なので数多く。例えば、テーマを決めて動画を募集し、市民から動画を投稿してもらおうとか。動画を投稿する人は若者が多いように思うので、このYouTubeチャンネルを防府市民で盛り上げていくのも効果的であり、その際に、防府駅や中心的なスポットに、チャンネル登録者数は何人みたいなことを、リアルタイムに知らせる電子掲示板のようなものを置くと、より盛り上がると思う。また、身近な人が投稿した動画が採用されれば、周辺にその話題をするだろうし、どんどん関心を持つようになるので、情報発信の強化としても、やる価値はあると思う。 ・行政と市民が一体となりYouTubeを盛り上げていく取組は、全国的に未だないと思うので、全国メディア等でも注目を集める可能性もあり、とても面白いと思う。
--	---

<p>(議長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・WEB 調査について、詳細なアンケートは、経済効果等を測ることも可能なので、有効活用できると思う。 ・山口ゆめ回廊博覧会のような、7つの市町が協力したイベントについての経済効果を測るのは学問的にも面白いことなので、また何かあればぜひ教えていただきたい。 <p>・第3次観光振興基本計画を作成する時にも言ったが、計画にあげた取組を実施したかどうか分からないと見直しはできない。1年目に何をしたのか、2年目で何をするのか、5年で達成できるのかどうか。この計画は本協議会で委員と一緒に作り上げたものなのに、このままだと無意味になる。2年目に入るのだから、これはやる、これはやらないということをきちんと整理しないと意味がない。項目毎に実施の有無をチェックしたものを委員全員に送るよう事務局に願います。</p> <p>・情報発信については、県内の施設等に近隣市町のパンフレット等があるのに、本市のものが無いことがある。同様に、ツアーについても、近隣市町に立ち寄るプランがあるのに防府には立ち寄らないということも結構ある。ツアーに組み込んでもらうには、どうすれば良いか、委員の意見をお伺いしたい。</p>
<p>(D委員)</p>	<p>・旅行会社とすれば、観光に関する情報はありがたい話だが、正直なところ、バラバラに来られても、その都度話を聞くのが結構大変で、逆に迷惑に思うこともある。今、県観光連盟が旅行会社に対しての情報発信会を東京と大阪で行っているのので、そこで発信するのが一番効果的と思うので、観光連盟にしっかり PR してもらうことを願います。</p>
<p>(F委員)</p>	<p>・今年度はオンラインで情報発信会を行っており、来年度はコロナ次第だが、大阪で現地開催したいと思っている。直接、旅行会社各社へのプレゼンや個別の商談会もあるので、ぜひ市町に参加していただきたい。また、「西の国から」という、旅行会社様向けの情報誌も発行しており WEB もあるので、本当に地道な作業になるが、こまめに情報を更新するのが、お金もかからず、旅行会社に情報発信できるツールになると思う。</p>
<p>(議長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重な情報なので、有効利用したい。 ・4月29日に商工会議所主催で「春の幸せますフェスタ」を開催する。未だ正式な PR が出来ていないが、防府駅から天満宮までのパレードを中心としたイベントで、天満宮では花回廊、まちの駅うめてらすでは誕生祭、天神町商店街付近ではスイーツマルシェや花マーケットと、広場にはキッチンカーも多数集まり、様々なイベントを集合させた大イベントを行う予定なので、聞いていない、知らないということがないようお願いしたい。これからしっかり PR するので、ぜひ周辺にもお声がけしてほしい。
<p>議事の終了</p>	<p>・それでは、すべての議事が終了したので、事務局にお返しする。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>6 意見のおさらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントのランクづけや、有名人をもっと招いて欲しいとか。観光プランの3時間コースについては、市長も言われていたので、コンベンション協会とも連携しながら考えていきたい。

7 閉会	<ul style="list-style-type: none">・観光看板についても、徐々に改善しているが、まだまだ気づかないところがあるので、市内を巡りながら確認したい。また、防府駅構内の天神口出口の上面に空きスペースがあり、このたび市が自由に使えることとなり、近日中に新しく4枚大きいポスターを飾るので、ぜひ見ていただきたい。・WEB調査結果については、分析やPDCAサイクルをしっかりと行う必要があると思うので、また、加藤副会長とも情報交換しながら、何か数字で表せるよう考えていきたい。・基本計画の進捗についても、今回の基本計画の実施の有無等を修正記載したものを、今回の議事録と併せて後日お送りする。
------	---